



photo_Gaétan Robillard (Local River)
text_Akio Mitomi (Vinyl Killer)

CASA BRUTUS | July 2008
page_184

Car Around the Record グルグル回るミニカーの、 正体はレコードプレーヤー。

CDからダウンロードへと、音楽の楽しみ方は
目まぐるしく変化しているけれど。
たまにはアナログレコードも、いいものです。

VINYL KILLER

MINIクラブマンモデル限定色
(茶×金) 12,800円。実車にはない
カラーコンビネーションで世界限
定50台。オンラインショップの
みで販売される。●レイジー
ワークス <http://www.razy-works.com>



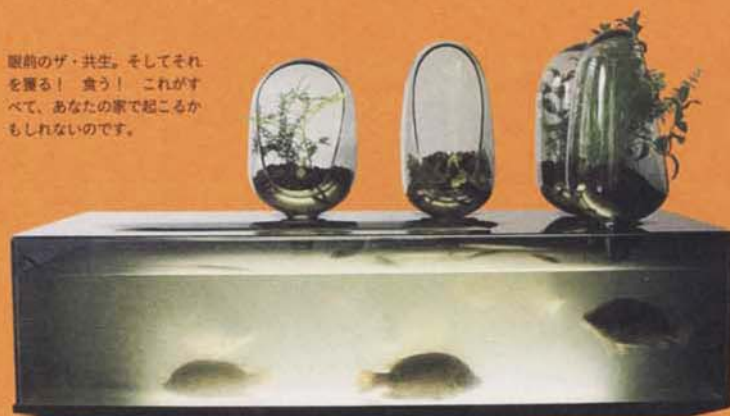
根

強い人気のアナログレコード。
最近では、大物のアナログ回帰
も目立つところ。レディオヘッドやエ
ルビス・コステロが、CDに先行して
アナログ盤で新譜を発表している。

このiPod全盛時代に、直径30cm
のアナログ盤に着目したのはミュージ
シャンだけじゃない。NYの雑誌「ヴ
イジヨネア」最新号では、ビーター・
サウエルやシンディ・シャーマンが
アートワークを担当したビクチャール
コード5枚にファーギー、U2、坂本
龍一、カール・ラガーフェルドなど
16組のアーティストによる曲やス
ポークンワードを収録。さらにMINI
クラブマンのミニカーを同梱した。
このミニカー、実はレコードの上を
クルクル走って音を出す、自走式プレ
ーヤー「ヴァイナルキラー」のヴィジ
ヨネアXBMWコラボ版で、限定40
00部のコレクターズアイテム。さら
に「ヴァイナルキラー」単体でも、世
界限定50台のスペシャルカラーが登場
1台あれば楽しめること、確実です。

「VISIONAIRE 53 SOUND」47,500円。ちなみに、この号には雑誌が入っていない。

眼前のザ・共生。そしてそれ
を養う！ 食う！ これがす
べて、あなたの家で起こるか
もしれないのです。



ちなみに「ロカボア」は、
昨年末にアメリカ版の流行
語大賞ともいえる「Oxford
Word Of The Year」を受賞したばかり。こちら
《ローカル・リバー》の選
過度のほうはいかに。http://
mathieulehaneur.com/



透

明のキャブセルに入っているのは
野菜。その下には何と淡水魚が
泳ぐ水槽が。このほど発表されたフラ
ンス人デザイナー Mathieu Lehanne
による「ローカル・リバー」という
作品で、いわば家庭用の農水産物栽培
／飼育装置。観賞用ではなく、食用で
す。二つが合体している理由は、水槽
の水が魚のフンの養分などとともに野
菜ポットに吸い上げられる仕組みにな
っていて、これが水槽のフィルターと
しても機能すること。

このコンセプトには、近年アメリカ
などで流行している「ロカボア (lo
cal move)」という造語が影響を与えて
いる。「地元産の食物を食べる人」を
意味しており、実践すること、鮮度
はもちろん保証つき、地元の産業も活
性化、長距離輸送の必要がないため環
境負荷も低減でき、産地偽装の心配も
ないなどの利点があると言われている。
明かなデザインが提言する、ひとつ
の新しい未来の形を見た気がする……
とはいえず、「水がにおいそう」「愛着
が湧いて食べられない？」などの声も
あり、なかなか一般家庭での実現には
課題が山積みかも？

Now I'm a Farmer and a Fisher
食の安全を確保せよ！
驚きのデザインで
自給率アップ作戦。

日々報じられる食品表示偽装や、環境の劣悪化による
作物品質の低下などにより、脅かされ続ける食卓。
そんな問題もこれで一挙に解決！